

21世紀の日本のかたち（131）

戦争と平和、生と死



戸沼幸市

<（一財）日本開発構想研究所 顧問>

1. ロシア、ウクライナ侵攻続行

今年、2月24日に始まったロシアによるウクライナへの侵攻は、3月、4月、そして5月に入っても引き続いていきます。この間、ロシア軍はウクライナの市民を巻き込んでおびただしい死者、負傷者をもたらし、人と居住、住居や都市を破壊し続けています。

このロシアのウクライナ侵略に対して、欧米の応援を受け、ウクライナの総力を上げ上げた反撃が続いています。

時々刻々、前号に続いて新聞（朝日新聞）の大見出しからいくつかを拾い出してみました。

- 4月2日 ロシア軍、キーウ近郊から後退
米・英、プーチン氏揺さぶりを加速
チェルノブイリ原発、撤退へ
- 4月3日 原発攻撃、よみがえる苦悩 チェルノブイリ事故対応

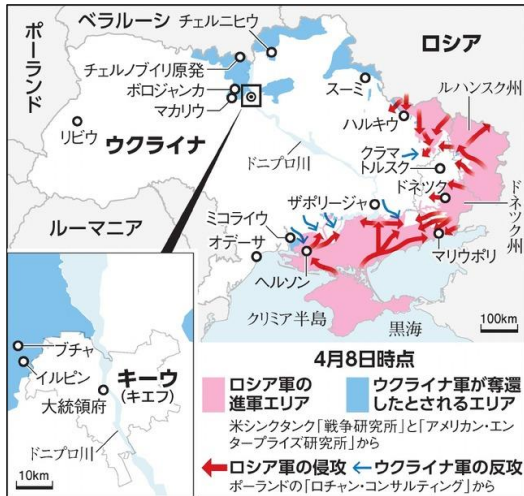
図1 ウクライナ国内の原発・核関連施設



資料：朝日新聞、2022.3.8

- 4月4日 ロシアの「戦争犯罪」強まる非難
ウクライナ、キーウ州解放、ロシア首都包囲撤退
- 4月6日 ポーランド定住へ動き出す難民
長期化見据えID登録や就職
キーウ近郊 2/3撤退
- 4月6日 ゼレンスキー大統領は安保理で訴えた。
「安保理が保証せねばならぬ安全保障どこに」
「国連を解体する覚悟はあるか」国際社会に行動迫る
ロシア側「非難、裏付けない」
ロシア軍、ウクライナ北部からは大半撤退か
チェコがウクライナに戦車提供
米、ロシアへの追加制裁発表へ
国連人権理ロシア追放、中国反対、ロシアは離脱表明
- 4月7日 米、最大級のロシア制裁 最大手銀行の資産凍結
- 4月9日 難民438万人、混乱少なく 明確な行き先・近い宗教
ロシア軍「多大な損害」大統領報道官「苦戦認める」
日本人外交官8人を国外追放へ

図2 耐えたイルピン「首都守った」



4月14日 解放という名の侵略

北方領土の解決す連崩壊あとの好機逃した日本

4月15日 東部向け兵器、米欧次々支援

ウクライナにヘリや長距離砲、平地戦見据え
戦争犯罪、本格捜査へ 検察官、ブチャ入り 国際刑事裁

国家の戦争で市民が死ぬのはおかしい

4月16日 ロシア旗艦「モスクワ」炎上、沈没 攻撃・防空両面で打撃、士気に影響も

写真1 沈没前のロシアのミサイル巡洋艦

(「モスクワ」とされる写真。黒い煙が上がっている)



資料：ウクライナのガラシチェンコ内相顧問のSNSから
朝日新聞、2022.4.23

4月18日 ロシア、マリウポリ投降要求 最後通告か ウクライナ兵に

4月19日 ロシア部隊、東部で増強 ゼレンスキー氏「ドンバスをめぐる戦い始まった」

4月19日 マリウポリ投降拒否、戦闘続く
「解放軍」振る舞うロシア 「人道物資」食料配布を国営メディア宣伝

4月20日 ロシア、東部2州全域制圧狙う
平地で有利な砲兵部隊、増強
アピールできる戦果求めるロシア
ロシア侵攻の理由「東部の住民保護」

4月21日 欧米の重火器支援、拡大
東部戦線に備え、大砲や装甲車提供へ

図3 ロシア「作戦新局面」

東部ドンバス本格攻撃

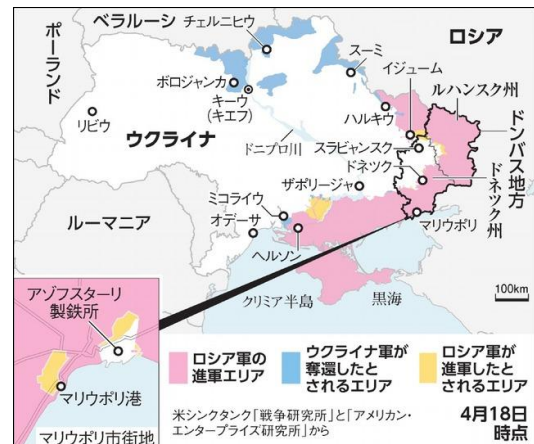
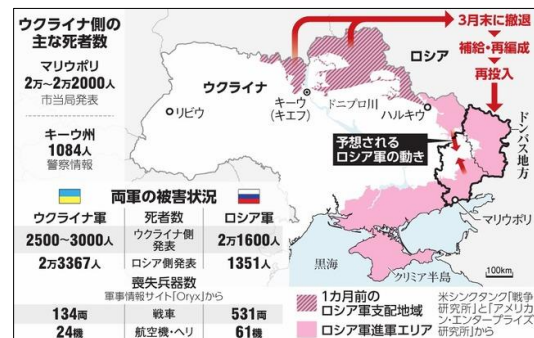


図4 激化する東部



独は慎重姿勢

居座ったロシア兵「戦争はしたくない」

防波堤の村 志願兵も民間人も犠牲

4月22日 空転G20、分断あらわ 抗議の退席、
日本加わらず

米ワシントンでG20開催

ロシア排除 反対姿勢の中国

4月24日 キリスト教東方正教の復活祭

4月28日 国連の役割、限界あらわ まくし立て
るプーチン氏、停戦提案すらできず
国連事務総長、ゼレンスキー大統領と
会談
人道支援の拡大議論へ

写真2 国連の役割、限界あらわ

(まくし立てるプーチン氏、停戦提案すらできず)



資料：朝日新聞、2022.4.28

4月29日 滞る輸出、不安な作付け 有数の穀物
輸出国、海上封鎖

4月30日 人道支援870万人に拡大 国連事務総
長発表 停戦見通し立たず

5月2日 チェルノブイリ、続く脅威 周辺に地
雷多数・「赤い森」に塹壕か
原発への攻撃「各国に恐怖心」
破壊された製鉄所

マリウポリの製鉄所 市民救出作戦

ロシアの弱体化、中国がロシアと距離
をとっている

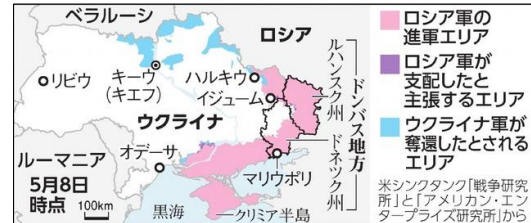
ロシア国内支持74%、支持しない19%

5月3日 マリウポリ避難開始、製鉄所からは100
人超

全市民脱出国連調整

ロシア、プロパガンダに利用

図5 5月8日時点のウクライナ戦況



資料：朝日新聞、2022.5.10

5月9日 対独戦記念日プーチン氏どう動く
動員強化へ「戦争宣言」予測も
ブチャ解放1ヶ月、復旧進む
朝市再開「やっと街に活気出た」
東部・南部の戦況膠着

5月18日 製鉄所 ウクライナ完全撤退命令 マ
リウポリ ロシア完全制圧へ

5月9日 プーチンの演説

5月9日午前10時(日本時間午後4時)、ロシアの首都モスクワ中心部「赤の広場」で、ソ連が第二次世界大戦の対独戦勝記念式典が行われ、その中でプーチン大統領の演説がテレビ中継されました。

5月9日は77年前、1945年、ソ連がドイツナチスの侵攻を受け、大きな犠牲を受けながらこれを押し返した日です。赤の広場には大勢の市民や軍隊が集まっていました。

10分間ほどのプーチン氏の演説は、まず「私たちはナチズムを破壊し世界戦争の恐怖が繰り返されないように警戒する義務がある。・・・ロシアは西側諸国に誠実な対話や合理的で妥協的な解決の模索を呼びかけたが全く無駄だった。北大西洋条約機構(NATO) 諸国は私たちの話を聞こうとしなかった。・・・ドンバスでの作戦や、クリミア半島を含む私たちの領

土征服に向けた準備が公然と進んだ。・・・ネオナチとの衝突は避けられなかった。NATOは最新兵器を定期的に提供し、危険は日増しに高まった。攻撃はやむを得なかった。・・・米国はソ連崩壊後、全世界、衛星国にすら屈辱を与えた。今ドンバスの戦士はロシア軍とともに自らの土地で戦っている。」

新聞社説の見出し

- ・プーチン演説、許されぬ侵略の正当化 (朝日新聞)
- ・ウクライナ侵攻、プーチン氏の演説、蛮行の正当化はできない (毎日新聞)
- ・プーチン氏の虚言は通用せぬ、侵略の正当化は破綻している (読売新聞)

この日のプーチン氏の演説には、戦局を反映してか高揚感はなく、やや弱気な気配がありました。

5月に入ってもロシアのウクライナへの侵攻は依然として続いています。5月初旬、600万人がウクライナから避難したと伝えられています。また、ロシアでもこの1月から3月までに、若者380万人が国外へ脱出したとも伝えられています。

ロシアに対しては、G7もオンライン会議でウクライナ支援の結束を話し合っています。様々な制裁が響き、技術、物資を欠き、ロシアは国力が揺らいでいるようにも見えます。

戦争と平和

私どもの住む地球上では人と人との争い、戦争が絶えません。平和は戦争と戦争の合間にあるものなのか。19世紀、ロシアの作家トルストイは、大著「戦争と平和」でナポレオンの

ロシア侵入に抗するロシア民族のたくましさを書き、「戦争と平和はそもそもなんであるのか」と大きな問いを投げかけました。

20世紀にも二度の世界大戦がありました。芸術家のピカソは一枚の絵「ゲルニカ」によってこれに抗議しています。

図6 「ゲルニカ*」戦争の惨禍を画いて 残虐を告発する



資料：ピカソ、1937年作

* Guernica (ゲルニカ)：スペイン、バスク地方の町の名。1937年4月、フランコ軍を支援するドイツ空軍の爆撃により破壊され、市民多数が死亡。村人2,000人の死。これを画いたピカソの代表作。戦争の惨禍を画いた残虐を告発するピカソ、1937年作

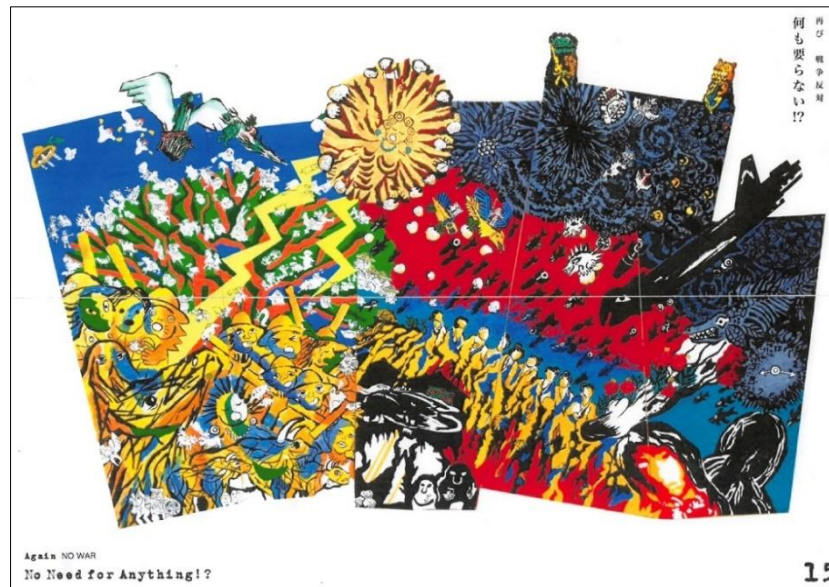
21世紀の幕開け、2001年9月11日、世界注視の中、ニューヨーク・マンハッタンのWTC (世界貿易センタービル) に対する飛行機による自爆テロがありました。

今回のプーチン・ロシアのウクライナ侵攻は暴挙です。これに対し世界でも日本でもやり場のない怒りと抗議が市民の中に渦巻いております。街頭で若者がウクライナ支援の募金をしています。

先日は、北海道帯広に住む、私の友人の象設計集団の樋口裕康氏も“再び 戦争反対 何も要らない!?”と絵を画いて東京で展示会を開き訴えておりました。

津軽生まれ、函館育ちの私自身、今回のプーチン・ロシアの暴挙を認めることはできませ

図7 「再び 戦争反対、何も要らない!?!」



資料：樋口裕康・象設計集団、2022年作

んが、ロシアの人々とは長い付き合いがあります。大学時代にはロシアからの留学生を受け入れ、極東日露の交流計画で、ウラジオストクやハバロフスクには幾度も訪れています。生まれ故郷の青森県鮭ヶ沢町には、一時ロシア女性を役場職員として迎えておりました。函館市はウラジオストク市とは1992年以降の姉妹都市です。函館にはロシア極東総合大学函館校もあります。

私の知るロシアの人々は、親切で無類のお人好しだと言う印象が残っています。しかし現在、プーチン大統領のウクライナへの侵攻に対するロシア国民の支持は、情報統制下、3月81% 4月74%とのことです。ロシアの兵は、誰のために、何のために戦っているのか。無意味な戦争の終結を強く願わずにはおられません。

2. コロナ禍、世界で5億人超

新型コロナウイルスの感染は世界を覆って、いまだ拡大を続けています。

米、ジョンズホプキンス大の集計によると、この4月13日に世界の感染者は5億人を突破、死者618万人と報告されています。2月上旬、4億人を記録してから、約2ヶ月で感染者が1億人増加したことになります。この時点での日本は感染者7,122,173人、死者28,769人でした。現時点（5月9日）で、世界の感染者、5億1,736万人、死者625万人、日本は感染者814万人以上、死者は3万人弱と報じられています。

日本国内のコロナ感染は重点措置解除後にも過去最多になった県もあり、沖縄などは5月8日、感染者数が初の2千人超と報告されています。

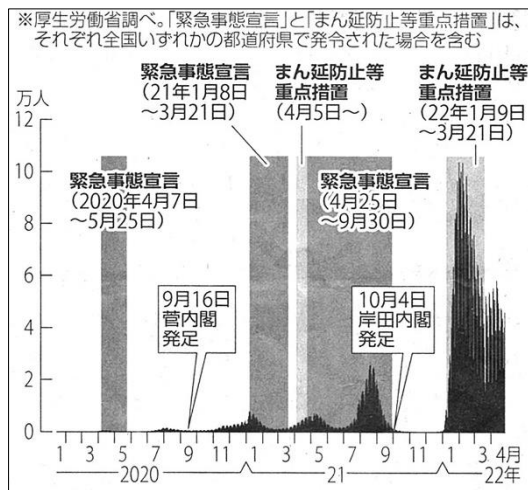
日本全体ではワクチン接種も大いに進んだこともあってか、5月のゴールデンウィークにはコロナ前並みに人出が増大しました。3年目に入った新型コロナ感染の波が全体とし

て沈静化の方向に入ったのか、普通の風邪並みになっていくものか、私どもにはまだ見通せない状況です。

当分は、これまでのように、3密回避、マスク、会食制限、手指の消毒、パーティション設置を覚悟すべき状態は変わらないものと思われれます。

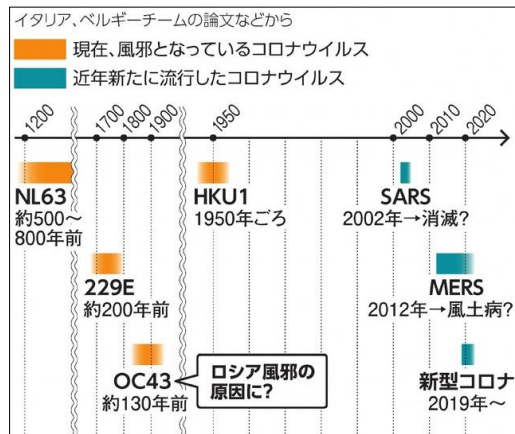
現在、いくつかの自治体（新宿区など）で、防災に合わせてコロナも見据えた「防疫」対策を盛り込んだ長期計画の再構築の議論が始まっています。

図8 全国の新型コロナ新規感染者数の推移と政府の対応



資料：読売新聞、2022.5.8

図9 新しいコロナウイルスと4種類の風邪



資料：朝日新聞、2022.5.6

表1 世界の新型コロナ感染者

	感染者	死者
世界計	5億1736万0441 (+25万7790)	625万1368 (+692)
米国	8186万3725	99万7526
インド	4310万5401	52万4093
ブラジル	3056万4536	66万4374
フランス	2914万8451	14万7761
ドイツ	2529万9300	13万6538
英国	2229万2118	17万6860
ロシア	1796万1837	36万9350
韓国	1756万4999	2万3400
イタリア	1679万8998	16万4489
トルコ	1504万3379	9万8846
スペイン	1195万3481	10万4668
インドネシア	604万8431	15万6381
フィリピン	368万7018	6万0439
中国	229万4261	1万4531
シンガポール	121万7922	1352
日本	809万8119	2万9814

感染者の多い11カ国と、日本と往来の多い国。米ジョンズ・ホプキンス大の集計から。カッコ内は前日比。日本の数字は集計方法が異なるため、1面・社会面と一致しない

資料：朝日新聞 2022.5.10

表2 新型コロナウイルス感染者

■新型コロナウイルス感染者（5月9日午後8時現在）			
国内の確認813万9603人(+2万8510) 死者2万9851人(+33)			
感染者	死者	感染者	死者
北海道 312312(+2556)	2009	京 都 186683(+546)	706
青 森 51228(+363)	100	大 阪 914959(+1487)	4967
岩 手 29626(+232)	86	兵 庫 394947(+742)	2209
宮 城 77220(+240)	191	奈 良 85466(+300)	373
山 形 26841(+189)	64	和 歌 山 37644(+239)	117
山 形 24545(+122)	89	鳥 取 12999(+104)	15
福 島 55300(+452)	216	島 根 14712(+119)	15
茨 城 148206(+794)	424	岡 山 84901(+526)	241
栃 木 84007(+289)	266	広 島 134331(+1112)	472
群 馬 87384(+236)	309	山 口 38240(+173)	174
埼 玉 523301(+1638)	1488	徳 島 19456(+110)	80
千 葉 429488(+983)	1753	香 川 41595(+272)	122
東 京 1467096(+3011)	4368	愛 媛 35040(+160)	137
神 奈 川 716060(+1662)	2149	高 知 22935(+134)	107
新 潟 63855(+427)	91	福 岡 385831(+1919)	1229
富 山 33127(+111)	92	佐 賀 47171(+337)	105
石 川 46454(+521)	192	長 崎 50178(+333)	123
福 井 29046(+296)	45	熊 本 85991(+386)	284
山 梨 29825(+113)	68	大 分 46637(+257)	157
山 野 65141(+246)	181	宮 崎 43294(+285)	136
岐 阜 88033(+410)	324	鹿 児 島 69653(+424)	186
静 岡 151687(+568)	404	沖 縄 174500(+1071)	448
愛 知 497955(+1209)	2032	その他(空港検査など)	
重 慶 74102(+371)	285	1万7355人(+142) 死者8人	
滋 賀 83246(+293)	214		
入院・療養中	30万3772人(+6094)	うち重症	163人(+4)
退院・療養解除	774万8335人(+3万792)	(9日午前0時現在)	
総数	814万326人(+2万8510)	死者	2万9864人(+33)
感染者数は「疑似症患者(みなし陽性者)」を含む。自治体による過去の修正内容も反映。カッコ内は前日との比較。都道府県と厚労省の発表は一部重複。再陽性は延べ人数で計上。総数はダイヤモンド・プリンセス乗船者を含む			
■ワクチン接種（9日、政府の発表から）			
	1回目	2回目	3回目
総接種種数(接種率)	1億327万8544 (81.5%)	1億163万3101 (80.3%)	6889万1336 (54.4%)

資料：朝日新聞 2022.5.10

3. 知床の悲劇、知床遊覧船沈没

4月23日、子供2人を含む、乗客24人、乗員2人を乗せた知床遊覧船、KAZUI が沈没したというニュースが流れました。4月23日午後1時13分頃、KAZUI から「浸水」していると118番通報、午後2時17分ごろ、KAZUI 側と最後のやりとりがあったとのこと。

世界自然遺産、知床半島の断崖や滝やヒグマ、オジロワシなどの野生動物を小型船から観察する計3時間のツアーで起きた残酷な出来事です。

乗員・乗客26人が、荒れた海に飲み込まれたと報じられました。荒波予想があった中の出航で、同業者は「今日はやめた方がいい」と警告していたとも報じられています。

現在(5月10日)、14人の死亡が確認され、12人について手掛かりなしの状態です。

KAZUI は、知床半島の西側の水深120メートルの海底に沈んでいる映像がテレビにも出ています。無人潜水機を投入して12人の捜索が続けられています。日本において知床の春の風景は、北方領土、国後、択捉につながる独特な北の景色です。

事故に遭われた方の無念さが思われます。安全の確保を怠っていた船会社の責任が、周辺状況共々問い正されるべしです。

2022.05.18

図10 知床岬周辺の海域 KAZUI 沈没場所



資料：朝日新聞、2022.5.8

図11 KAZUI 船体発見現場



資料：朝日新聞、2022.5.6